




ALESIS

Vmini Editor

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] <http://alesis.jp/>

ALESIS <お問い合わせ>

inMusic Japan 株式会社
カスタマー・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23
オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

はじめに

V Mini エディターソフトは、視覚的・直感的に V Mini キーボードのカスタマイズを行うソフトウェアです。

システム要件および製品サポート

本製品の最新情報（システム要件、互換情報など）は、Alesis Japan の製品ページ（alesis.jp/vmini）でご確認ください。また、修理やサポートについては、alesis.jp/support をご参照ください。

インストール

Windows：ダウンロードしたインストーラー（.exe ファイル）をダブルクリックで開き、画面の指示にしたがってインストールします。

Mac：ダウンロードしたディスクイメージファイル（.dmg ファイル）をダブルクリックで開き、現れた「Alesis V Mini Preset Editor」ソフトウェアを「アプリケーション」フォルダーにコピーします。

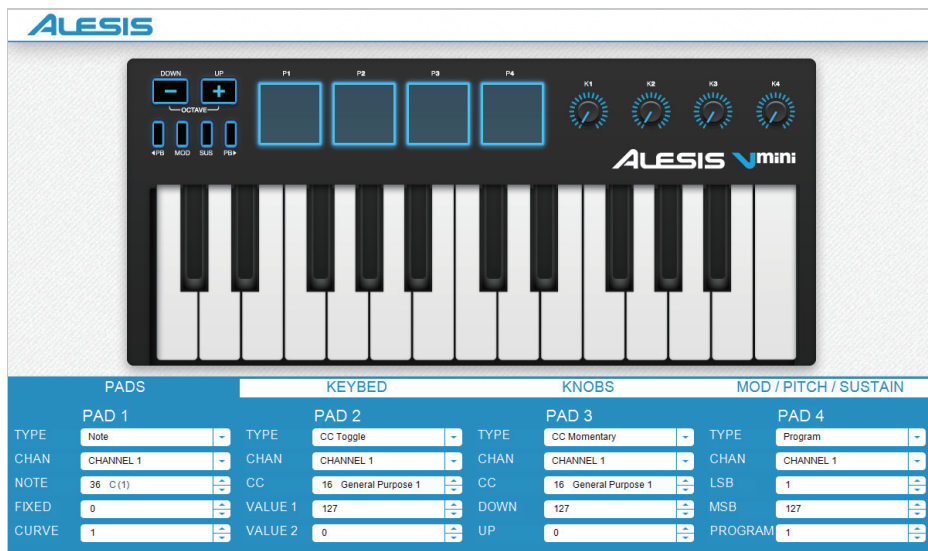
V Mini エディターを開くには：

- 最初に、USB ケーブルを使用して、V Mini キーボードをコンピューターに接続します。USB ハブを利用する場合は、電源供給可能なセルフパワータイプのハブをお使いください。また、V Mini キーボードが接続されていなくても V Mini エディターは操作可能ですが、カスタマイズした設定を V Mini 本体に送信することはできません。
- V Mini エディターソフトを起動します。V Mini エディターソフトは、以下の場所にインストールされているはずです。

Windows : C ドライブ > Program Files > Alesis > V Mini Preset Editor

Mac : アプリケーション

V Mini エディターの画面は、中央で V Mini の操作子をグラフィカルに表示し、下段でそれらの各パラメーターを編集することができます。



プリセットの管理

プリセットについて

V Mini エディターのプリセットは、設定した MIDI 情報を含むプリセットファイル（拡張子：.VMiniEditor）で管理されます。ソフトウェアや外部 MIDI デバイスごとに、または制作作業やパフォーマンスごとに、それぞれのセッティングをプリセットとして保存しておけます。

V Mini 本体は、ひとつのプリセットしか記憶できませんが、V Mini エディターを使えば更に多くのプリセットを管理でき、V Mini に送信できます。

この章では、V Mini エディターでプリセットのロードや保存、更にそれを接続されている V Mini に送信する方法をご説明します。

プリセットのロード

プリセットを編集するには、まず V Mini のプリセットを V Mini エディターにロードする必要があります。また、それを編集した後、V Mini に送信しないと V Mini には反映されません。詳しくは、プリセットの送信の項目を参照してください。

接続している V Mini からプリセットを受信するには、以下のいずれかの操作を行います：

- エディターの **File** メニューから **Retrieve Preset** を選択します。
- コンピューターのキーボードの、**Ctrl + Shift + R** (Windows)、**Control + Shift + R** (Mac) を同時に押します。

コンピューターに保存してあるプリセットファイルをロードするには、以下のいずれかの操作を行います：

- エディターの **File** メニューから **Load Preset** を選択します。その後、目的のプリセットファイル（拡張子：.VMiniEditor）を選択し、**Open** ボタンを押します。
- コンピューターのキーボードの、**Ctrl + O** (Windows)、**Control + O** (Mac) を同時に押し、その後、目的のプリセットファイル（拡張子：.VMiniEditor）を選択し、**Open** ボタンを押します。

プリセットの保存

編集したプリセットは、コンピューターに保存して管理します。後で、V Mini に送信も可能です。エディターソフト上で編集したすべての設定やアサインは、プリセットファイル（拡張子：**.VMiniEditor**）として保存されます。

プリセットをコンピューター内に保存するには、以下のいずれかの操作を行います：

- エディターの **File** メニューから **Save Preset** を選択し、保存場所、ファイル名を設定した後、**Save** をクリックします。
- コンピューターのキーボードの、**Ctrl + S** (Windows)、**Control + S** (Mac) を同時に押し、保存場所、ファイル名を設定した後、**Save** をクリックします。

プリセットの送信

編集したプリセットを、エディターソフトから接続されている V Mini の内蔵メモリに送信します。

重要：プリセットを送信すると、現在の V Mini 上のプリセットは上書きされます。

V Mini にプリセットを送信するには、以下のいずれかの操作を行います。

- エディターの **File** メニューから **Send Preset** を選択します。
- コンピューターのキーボードの、**Ctrl + Shift + S** (Windows)、**Control + Shift + S** (Mac) を同時に押します。

操作子（キーボード、パッド、ノブ、ボタン）の編集

The screenshot shows the ALESIS V Mini editor interface. At the top, there's a header with the ALESIS logo. Below it, a graphical representation of the V Mini controller is shown, featuring four pads (P1-P4), four knobs (K1-K4), and a keyboard. The interface is divided into four main sections: PADS, KEYBED, KNOBS, and MOD / PITCH / SUSTAIN. Below these sections is a detailed parameter editing table for four pads.

PADS		KEYBED		KNOBS		MOD / PITCH / SUSTAIN	
PAD 1		PAD 2		PAD 3		PAD 4	
TYPE	Note	TYPE	CC Toggle	TYPE	CC Momentary	TYPE	Program
CHAN	CHANNEL 1	CHAN	CHANNEL 1	CHAN	CHANNEL 1	CHAN	CHANNEL 1
NOTE	36 C (1)	CC	16 General Purpose 1	CC	16 General Purpose 1	LSB	1
FIXED	0	VALUE 1	127	DOWN	127	MSB	127
CURVE	1	VALUE 2	0	UP	0	PROGRAM	1

V Mini の操作子のパラメータを編集するには、以下のいずれかの操作を行います。

- エディターソフト画面下段の目的の操作子のタブ（PADS、KEYBED、KNOBS、MOD/PITCH/SUSTAIN）をクリックして選択します。
- エディターソフト画面上部の V Mini のグラフィック上で、編集したい箇所をクリックします。

パッド(PADS)の編集

PADS		KEYBED		KNOBS		MOD / PITCH / SUSTAIN	
PAD 1		PAD 2		PAD 3		PAD 4	
TYPE	Note	TYPE	CC Toggle	TYPE	CC Momentary	TYPE	Program
CHAN	CHANNEL 1	CHAN	CHANNEL 1	CHAN	CHANNEL 1	CHAN	CHANNEL 1
NOTE	36 C(1)	CC	16 General Purpose 1	CC	16 General Purpose 1	LSB	1
FIXED	0	VALUE 1	127	DOWN	127	MSB	127
CURVE	1	VALUE 2	0	UP	0	PROGRAM	1

PADS タブをクリックして、4 つのパッド (P1~P4) をカスタマイズします。

数値が表示されている項目は、以下の方法で編集可能です。

- 数値をダブルクリックして、コンピューターのキーボードで新しい数値を入力し、**Enter** キーを押します。
- 項目右側の上下の▲/▼ボタンをクリックして、ひとつずつ数値を変更します。
- 項目をクリックし、コンピューターの上下キー (↑/↓) を使用してひとつずつ数値を変更します。

以下でパッドの設定項目を説明します。

TYPE : パッドが送信する情報を設定します。項目をクリックし、表示されるプルダウンメニューを選択します。TYPE 以下の項目は、ここで選択した値によって変化します。

- **Note** : パッドを押すことで以下の項目で設定した Note On 情報を送信し、パッドから手を離すと Note Off 情報を送信します。
- **CC Toggle** : パッドを押すことで、以下の項目で設定したコントロール・チェンジ情報 (CC) の値 (VALUE 1) 送信し、もう一度押すことで別の値 (VALUE 2) を送信します。
- **CC Momentary** : パッドを押すと、以下の項目で設定したコントロール・チェンジ情報 (CC) の値 (DOWN) 送信し、パッドから手を離すと別の値 (UP) を送信します。
- **Program** : パッドを押すと、以下の項目で設定したプログラムチェンジ情報を送信します。

CHAN : パッドが送信する情報の MIDI チャンネル (1~16) を設定します。

TYPE が **Note** の場合 :

- **NOTE** : パッドが送信するノートナンバー (0~127) を設定します。数値を入力すると、その右に音階名が自動的に表示されます。
- **FIXED** : 0 以外の数値 (1~127) を設定することで、パッドを押す力にかかわらず、ベロシティをその数値固定で出力します。0 が設定されている場合は、下の **CURVE** の設定に応じたベロシティ値を出力します。
- **CURVE** : パッドを押す力とそれに応じて出力されるベロシティ値のカーブ (1~8) を設定します。

PAD 1	
TYPE	Note
CHAN	CHANNEL 1
NOTE	36 C(1)
FIXED	0
CURVE	1

TYPE が **CC Toggle** の場合：

- **CC**：パッドが送信する MIDI コントロール・チェンジ情報 (0~127) を設定します。
- **VALUE 1**：パッドを最初に押した時に出力される値 (0~127) を設定します。
- **VALUE 2**：パッドをもう一度押した時に出力される値 (0~127) を設定します。

PAD 1	
TYPE	CC Toggle
CHAN	CHANNEL 1
CC	16 General Purpose 1
VALUE 1	127
VALUE 2	0

TYPE が **CC Momentary** の場合：

- **CC**：パッドが送信する MIDI コントロール・チェンジ情報 (0~127) を設定します。
- **DOWN**：パッドを押した時に出力される値 (0~127) を設定します。
- **UP**：パッドから手を離れた時に出力される値 (0~127) を設定します。

PAD 1	
TYPE	CC Momentary
CHAN	CHANNEL 1
CC	16 General Purpose 1
DOWN	127
UP	0

TYPE が **Program** の場合：

- **LSB**：パッドが送信する LSB (Least Significant Bit) (0~127) を設定します。
- **MSB**：パッドが送信する MSB (Most Significant Bit) (0~127) を設定します。
- **PROGRAM**：パッドが送信するプログラムチェンジ・ナンバー (0~127) を設定します。

PAD 1	
TYPE	Program
CHAN	CHANNEL 1
LSB	1
MSB	127
PROGRAM	1

キーボード(KEYBED)の編集

	PADS	KEYBED	KNOBS	MOD / PITCH / SUSTAIN
KEYBED				
CHAN	CHANNEL 1			
TRANS	0			
OCTAVE	0			
CURVE	4			

KEYBED タブをクリックして、V Mini のキーボードをカスタマイズします。

数値が表示されている項目は、以下の方法で編集可能です。

- 数値をダブルクリックして、コンピューターのキーボードで新しい数値を入力し、Enter キーを押します。
- 項目右側の上下の▲/▼ボタンをクリックして、ひとつずつ数値を変更します。
- 項目をクリックし、コンピューターの上下キー（↑/↓）を使用してひとつずつ数値を変更します。

以下でキーボードの設定項目を説明します。

CHAN : キーボードが送信する情報の MIDI チャンネル (1~16) を設定します。

TRANS : キーボードのトランスポーズを半音ずつ (-12~12) を設定します。0 でトランスポーズはオフ、-12/12 で 1 オクターブ分シフトします。

OCTAVE : キーボードのオクターブシフト (-5~5) を設定します。0 でオクターブシフトはオフです。

CURVE : キーボードを押す力とそれに応じて出力されるペロシティ値のカーブ (1~8) を設定します。

ノブ(KNOBS)の編集

PADS		KEYBED		KNOBS		MOD / PITCH / SUSTAIN	
TYPE	KNOB 1	TYPE	KNOB 2	TYPE	KNOB 3	TYPE	KNOB 4
CHAN	CHANNEL 1	CHAN	CHANNEL 1	CHAN	CHANNEL 1	CHAN	CHANNEL 1
CC	14 Controller 14	CC	15 Controller 15				
MIN	0	MIN	0	MIN	0	MIN	0
MAX	127	MAX	127	MAX	127	MAX	127

KNOBS タブをクリックして、4つのノブ (**K1~K4**) をカスタマイズします。

数値が表示されている項目は、以下の方法で編集可能です。

- 数値をダブルクリックして、コンピューターのキーボードで新しい数値を入力し、Enter キーを押します。
- 項目右側の上下の▲/▼ボタンをクリックして、ひとつずつ数値を変更します。
- 項目をクリックし、コンピューターの上下キー (↑/↓) を使用してひとつずつ数値を変更します。

以下でノブの設定項目を説明します。

TYPE : ノブが送信する情報を設定します。項目をクリックし、表示されるプルダウンメニューを選択します。TYPE 以下の項目は、ここで選択した値によって変化します。

- **CC** : ノブは MIDI コントロール・チェンジ情報を送信します。
- **AFTERTOUCH** : ノブは、チャンネル・アフタータッチ情報を送信します。

CHAN : ノブが送信する情報の MIDI チャンネル (**1~16**) を設定します。

TYPE が **CC** の場合 :

- **CC** : ノブが送信する MIDI コントロール・チェンジ情報 (**0~127**) を設定します。
- **MIN** : ノブが最小の位置 (時計逆周りに回しきった状態) にある時に送信する値 (**0~127**) を設定します。
- **MAX** : ノブが最大の位置 (時計周りに回しきった状態) にある時に送信する値 (**0~127**) を設定します。

KNOB 1	
TYPE	CC
CHAN	CHANNEL 1
CC	14 Controller 14
MIN	0
MAX	127

TYPE が AFTERTOUCH の場合：

- **MIN**：ノブが最小の位置（時計逆周りに回しきった状態）にある時に送信する値（0～127）を設定します。
- **MAX**：ノブが最大の位置（時計周りに回しきった状態）にある時に送信する値（0～127）を設定します。

KNOB 1	
TYPE	AFTERTOUCH
CHAN	CHANNEL 1
MIN	0
MAX	127

モジュレーション(MOD)/ピッチベンド(PITCH)/サスティン(SUSTAIN)ボタンの編集

PADS		KEYBED		KNOBS		MOD / PITCH / SUSTAIN	
CHAN	MOD CHANNEL 1	CHAN	PITCH BEND CHANNEL 1	TYPE	SUSTAIN Switch		
CC	1 Modulation	RATE	90	CHAN	CHANNEL 1		
MIN	0			CC	64 Sustain Pedal		
MAX	127			DOWN	127		
RATE	64			UP	0		

MOD/PITCH/SUSTAIN タブをクリックして、モジュレーション・ボタン（MOD）、ピッチベンド・ボタン（PB）、サスティン・ボタン（SUS）をカスタマイズします。

数値が表示されている項目は、以下の方法で編集可能です。

- 数値をダブルクリックして、コンピューターのキーボードで新しい数値を入力し、Enter キーを押します。
- 項目右側の上下の▲/▼ボタンをクリックして、ひとつずつ数値を変更します。
- 項目をクリックし、コンピューターの上下キー（↑/↓）を使用してひとつずつ数値を変更します。

MOD：

- **CHAN**：モジュレーション・ボタンが送信する情報の MIDI チャンネル（1～16）を設定します。
- **CC**：モジュレーション・ボタンが送信する MIDI コントロール・チェンジ情報（0～127）を設定します。
- **MIN**：モジュレーション・ボタンの最小の値（0～127）を設定します。
- **MAX**：モジュレーション・ボタンの最大の値（0～127）を設定します。
- **RATE**：ボタンを押して、MIN の値から MAX の値まで変化する速度（0～127）を設定します。

MOD	
CHAN	CHANNEL 1
CC	1 Modulation
MIN	0
MAX	127
RATE	64

PITCH BEND :

- **CHAN** : ピッチベンド・ボタンが送信するピッチベンド情報の MIDI チャンネル (1~16) を設定します。
- **RATE** : ボタンを押して、ピッチが変化する速度 (0~127) を設定します。

PITCH BEND	
CHAN	CHANNEL 1
RATE	80

SUSTAIN :

- **TYPE** : サスティン・ボタンの動きを設定します。
 - **Switch** : このモードでは、ボタンを最初に押した時に、以下の DOWN の項目の値を出力し、もう一度ボタンを押すと、UP の値を出力します。
 - **Momentary** : このモードでは、ボタンを押した時に、以下の DOWN の項目の値を出力し、ボタンから手を離すと、UP の値を出力します。
- **CHAN** : サスティン・ボタンが送信するピッチベンド情報の MIDI チャンネル (1~16) を設定します。
- **CC** : サスティン・ボタンが送信する MIDI コントロール・チェンジ情報 (0~127) を設定します。初期値では、サスティンペダル情報 (CC:64・ホールド 1) が割り当てられています。
- **DOWN** : サスティン・ボタンが最初に押された時に送信する値 (0~127) を設定します。
- **UP** : サスティン・ボタンが、次に送信する値 (0~127) を設定します。

SUSTAIN	
TYPE	Switch
CHAN	CHANNEL 1
CC	64 Sustain Pedal
DOWN	127
UP	0

ソフトウェア・メニュー

Fileメニュー

Send Preset : このメニューを実行することで、エディターソフトで行った設定を V Mini キーボードに送信します。または、コンピューターのキーボードの、**Ctrl + Shift + S** (Windows)、**Control + Shift + S** (Mac) を同時に押します。

Retrieve Preset : このメニューを実行することで、V Mini キーボードの現在の状態を、エディターソフトにロードします。または、コンピューターのキーボードの、**Ctrl + Shift + R** (Windows)、**Control + Shift + R** (Mac) を同時に押します。

Load Preset : このメニューを実行することで、コンピューターに保存してあるプリセットファイルをエディターソフトにロードします。または、コンピューターのキーボードの、**Ctrl + O** (Windows)、**Control + O** (Mac) を同時に押します。

Save Preset : このメニューを実行することで、エディターソフトで設定したプリセットを、プリセットファイル（拡張子：.VMiniEditor）としてコンピューターに保存します。または、コンピューターのキーボードの、**Ctrl + S** (Windows)、**Control + S** (Mac) を同時に押します。

Exit (Windows のみ) : V Mini エディターソフトを終了します。または、開いているウインドウの閉じるボタンを押します。

Mac の場合 : Alesis V Mini Preset Editor メニューの **Quit Alesis V Mini Preset Editor** を実行します。または、コンピューターのキーボードの、**Command + Q** を同時に押します。

Helpメニュー

Open User Guide : エディターソフトのユーザーガイド（英文）を開きます。

About V Mini Editor : V Mini エディターソフトのバージョンなどの情報を表示します。

Windowメニュー

これは Mac 版のみのメニューです。

Minimize : このメニューを実行することで、V Mini エディターソフトのウインドウを最小化します。または、コンピューターのキーボードの、**Command + M** を同時に押します。

Bring All to Front : V Mini エディターソフトのウインドウをすべて手前に移動します。

商標及びライセンス

Alesis は、inMusic Brands, Inc., の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Mac と OS X は、Apple Inc., の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Windows は、米国およびその他の国々において、Microsoft Corporation の登録商標です。

その他すべての製品名や会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

alesis.jp